



2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 株式会社アソインターナショナル 上場取引所 東
コード番号 9340 URL <http://www.aso-inter.co.jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿曾 敏正
問合せ先責任者 (役職名) 管理部部长 (氏名) 濱谷 雄二 TEL 03(3547)0479
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	1,715	7.6	211	1.7	203	23.3	119	5.3
2023年6月期第2四半期	1,594	—	208	—	164	—	113	—

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 120百万円 (4.3%) 2023年6月期第2四半期 115百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	24.58	24.11
2023年6月期第2四半期	28.07	27.30

(注) 1. 2022年6月期第2四半期において、四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年6月期第2四半期の数値の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

- 当社は、2022年7月25日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
- 当社は、2022年12月23日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、2023年6月期第2四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から2023年6月期第2四半期連結会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	2,839	2,486	87.6
2023年6月期	2,826	2,465	87.2

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 2,486百万円 2023年6月期 2,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2024年6月期	—	0.00	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,463	8.6	506	10.2	496	14.4	341	1.0	70.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

除外 1社 (社名) (株) ASO INTERNATIONAL HITACHI

(注) 詳細は、添付資料9ページ「(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期2Q	4,860,300株	2023年6月期	4,855,600株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	一株	2023年6月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期2Q	4,858,103株	2023年6月期2Q	4,041,576株

(注) 1. 2022年7月25日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、「発行済株式数(普通株式)」の「期中平均株式数(四半期累計)」につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(表示方法の変更)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されたことによる行動制限の完全撤廃で、インバウンド需要により国内経済活動は活気が戻りつつありますが、ロシア・ウクライナ情勢の長期化やガザ地区の軍事衝突がもたらした中東情勢の緊張等の影響や慢性的な円安や原材料価格の高止まりによるインフレ圧力など、我が国の経済を取り巻く状況は引き続き不透明な状況が続いております。

こうした状況の中、当第2四半期連結累計期間では、矯正歯科技工物の価値向上や品質などを強化するとともに、歯科医療機関に対して、高品質かつ用途や目的にあった適切な歯科矯正技工物を提供できる当社グループの強みを活かして継続的な営業活動に注力し、引き続き顧客満足度の向上に取り組みました。また、当社グループに与える新型コロナウイルス感染症の影響は、蔓延初期段階においては歯科医療機関による一時休診等により、矯正歯科技工物の受注が大きく減少する影響はあったものの、その後は回復し、現在は軽微な影響に留まっております。更に、原材料高騰による原価の増加圧力を軽減するための値上げも実施してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,715,349千円、営業利益211,813千円、経常利益203,367千円、親会社株主に帰属する四半期純利益119,423千円となりました。前年同期比は、売上高120,961千円増（7.6%増）、営業利益3,629千円増（1.7%増）、経常利益38,428千円増（23.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5,970千円増（5.3%増）という増収増益の結果となりました。

当社グループの事業は、単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

(売上高、売上原価、売上総利益)

既存の歯科医療機関からの追加受注及び新規の歯科医療機関の獲得もあり、矯正歯科技工物の受注が順調に積みあがったことにより、売上高は1,715,349千円となりました。

売上原価は主に商品や材料仕入、歯科技工士の労務費及び外注加工費を計上し、974,952千円となりました。

この結果、売上総利益は740,397千円となりました。

(販売費及び一般管理費、営業利益)

販売費及び一般管理費は、528,584千円となりました。これは主に、営業部門や管理部門の人員の給料及び手当198,109千円、役員報酬37,092千円、運賃及び荷造費61,596千円を計上したことによるものであります。

この結果、営業利益は211,813千円となりました。

(営業外収益、営業外費用、経常利益)

営業外収益については、受取地代家賃2,240千円及び受取手数料796千円等により6,413千円となりました。

営業外費用については、為替差損14,083千円等により14,859千円となりました。

この結果、経常利益は203,367千円となりました。

(特別利益、特別損失、法人税等合計、親会社株主に帰属する四半期純利益)

特別利益は受取賠償金520千円によるもので、法人税、住民税及び事業税が85,309千円等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は119,423千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して13,405千円増加し、2,839,699千円となりました。これは主に、現金及び預金が92,512千円、保険積立金が9,385千円それぞれ増加し、売掛金が16,926千円、商品及び製品が14,525千円、原材料が23,298千円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して7,230千円減少し、353,484千円となりました。これは主に、契約負債7,448千円が増加したものの、未払金が10,526千円、未払法人税等が12,960千円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して20,635千円増加し、2,486,214千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益119,423千円を計上した一方、剰余金の配当101,967千円の支払いによるものであります。

この結果、自己資本比率は87.6%（前連結会計年度末87.2%）となりました。

（3）キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ92,512千円増加し1,820,405千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は217,581千円（前年同期比105.8%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上203,887千円、法人税等の支払額102,019千円等を計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は23,030千円（前年同期比34.6%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出17,408千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は100,167千円（前年同期は275,275千円の獲得）となりました。これは主に配当金の支払額101,967千円等によるものであります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期におきまして、当社グループの強みでもある、100種類以上の多種多様な矯正歯科技工物を歯科医療機関へ提供し、様々な矯正歯科技工物を複合的に治療に使用してもらえる当社グループ独自のパッケージや、既存製品の適用症例をより拡張するための開発に取り組み、持続的な成長を目指してまいります。

また、製品のデジタル化及び社内のデジタル化を進め、利益率の改善を図ってまいります。

以上から、2024年6月期の連結業績予想としましては、売上高は前連結会計年度比8.6%増加の3,463,238千円、営業利益は506,977千円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,727,892	1,820,405
売掛金	410,390	393,463
商品及び製品	70,219	55,694
仕掛品	4,084	124
原材料	103,882	80,584
その他	42,081	41,470
貸倒引当金	△5,053	△7,256
流動資産合計	2,353,497	2,384,485
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	35,522	36,703
機械装置及び運搬具(純額)	56,149	40,817
その他(純額)	9,526	10,026
有形固定資産合計	101,198	87,547
無形固定資産		
ソフトウェア	16,169	48,598
ソフトウェア仮勘定	40,150	—
無形固定資産合計	56,319	48,598
投資その他の資産		
投資有価証券	42,059	42,162
保険積立金	182,873	192,258
繰延税金資産	22,394	23,207
その他	69,820	63,493
貸倒引当金	△1,868	△2,055
投資その他の資産合計	315,278	319,066
固定資産合計	472,795	455,213
資産合計	2,826,293	2,839,699
負債の部		
流動負債		
買掛金	132,976	128,528
未払金	46,256	35,729
未払法人税等	86,781	73,821
契約負債	7,781	15,229
その他	69,930	83,149
流動負債合計	343,726	336,458
固定負債		
資産除去債務	16,988	17,025
固定負債合計	16,988	17,025
負債合計	360,714	353,484

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,844	351,744
資本剰余金	340,844	341,744
利益剰余金	1,788,898	1,806,354
株主資本合計	2,480,588	2,499,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,773	3,845
為替換算調整勘定	△18,783	△17,474
その他の包括利益累計額合計	△15,009	△13,629
純資産合計	2,465,578	2,486,214
負債純資産合計	2,826,293	2,839,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1,594,388	1,715,349
売上原価	906,450	974,952
売上総利益	687,937	740,397
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	175,061	198,109
役員報酬	38,322	37,092
運賃及び荷造費	58,622	61,596
貸倒引当金繰入額	△25	2,969
賞与引当金繰入額	1,199	27
その他	206,574	228,789
販売費及び一般管理費合計	479,753	528,584
営業利益	208,183	211,813
営業外収益		
受取利息及び配当金	132	44
受取地代家賃	2,456	2,240
受取手数料	774	796
償却債権取立益	785	820
雑収入	25	2,513
その他	157	—
営業外収益合計	4,332	6,413
営業外費用		
支払利息	523	9
為替差損	20,856	14,083
支払手数料	4,493	509
上場関連費用	21,656	—
その他	48	257
営業外費用合計	47,578	14,859
経常利益	164,938	203,367
特別利益		
受取賠償金	10,500	520
特別利益合計	10,500	520
税金等調整前四半期純利益	175,438	203,887
法人税、住民税及び事業税	58,548	85,309
法人税等調整額	3,437	△845
法人税等合計	61,985	84,464
四半期純利益	113,452	119,423
親会社株主に帰属する四半期純利益	113,452	119,423

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	113,452	119,423
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△656	71
為替換算調整勘定	2,992	1,308
その他の包括利益合計	2,336	1,379
四半期包括利益	115,788	120,803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,788	120,803
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	175,438	203,887
減価償却費	17,428	20,160
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,594	2,389
受取利息及び受取配当金	△132	△44
為替差損益 (△は益)	9,633	13,099
支払利息	523	9
支払手数料	4,493	509
上場関連費用	21,656	—
受取賠償金	△10,500	△520
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,110	13,639
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△35,648	41,578
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,515	△4,149
未払金の増減額 (△は減少)	8,679	5,712
契約負債の増減額 (△は減少)	—	7,448
未払消費税等の増減額 (△は減少)	10,574	15,496
その他	△8,042	172
小計	174,883	319,389
賠償金の受取額	10,500	520
利息及び配当金の受取額	129	44
利息の支払額	△523	△9
法人税等の支払額	△59,034	△102,019
法人税等の還付額	4,172	166
その他	△24,417	△509
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,710	217,581
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,921	△17,408
貸付金の回収による収入	807	259
保険積立金の積立による支出	△6,931	△9,385
敷金及び保証金の差入による支出	△160	—
敷金及び保証金の回収による収入	—	3,504
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,205	△23,030
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△200,000	—
長期借入金の返済による支出	△100,065	—
株式の発行による収入	680,340	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	1,800
配当金の支払額	△105,000	△101,967
財務活動によるキャッシュ・フロー	275,275	△100,167
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,041	△1,871
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	343,737	92,512
現金及び現金同等物の期首残高	1,292,077	1,727,892
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,635,815	1,820,405

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

当第2四半期連結会計期間において、（株）ASO INTERNATIONAL HITACHIは清算が終了したため、連結の範囲から除外しております。

（表示方法の変更）

（四半期連結損益計算書）

前第2四半期連結累計期間において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「雑収入」は、金額的重要性が増したため、独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた182千円は、「雑収入」25千円、「その他」157千円として組み替えております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年7月1日 至 2022年12月31日）

当社グループは、「歯科矯正事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2023年12月31日）

当社グループは、「歯科矯正事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。